



かけはし

五條小学校通信

2013年9月11日

第8号

五夢りんがやってきた

学校に元気な子どもたちが帰ってきました。久しぶりに再会した友だちと思い出話に花を咲かせた後、全校が体育館に勢揃いして始業式を行いました。

校長先生は、暑かった夏休みを振り返りながら、これから始まる2学期を展望して、子どもたちのやる気と頑張りを期待するお話をされました。続いて、休み中に行われた陸上記録会や水泳記録会、さらには、わんぱく相撲や柔道、野球の大会において優秀な成績を収めたメンバーが紹介され、みんなで拍手をしてその栄誉と努力を讃え合いました。

また、夏休みの間、愛校当番として自分の時間を割いて登校し、全校の学級園や畑の水やり、中庭の清掃美化に奉仕してくださった6年生に対して、感謝と慰労の拍手を送りました。6年生のみなさん、ありがとう、ご苦労様でした。

ここからが本日のサプライズ、司会進行を務める教頭先生の声色が突如として変わりました。

「たくさんの頑張りを見せてくれたみなさんを励ますため、今日は特別ゲストが来てくださいました。それではみなさんで迎えましょう。」

ショーアップした名調子のアナウンスと同時に、「五夢りんマーチ」のメロディーが流れ、ステージに「五夢りん」が登場しました。

一瞬のどよめきが体育館に起こり、遅れて子どもたちの拍手と歓声が鳴り響きました。それもそのはず、これまで掲示板や配布物の中でしか目にしていなかった「五夢りん」が、突然、ステージの上を動き回っているのです。子どもたちは、目を丸くして、あぐりと口を開けたまま、しばらく呆然とその光景を見上げていました。目の前にまさか「五夢りん」が現れるなんて、思いもしなかったことでしょう。これから折あるごとに、この「五夢りん」が私たちの背中を押してくれます。

新しい、大きな大きな「五夢りん」が五條小学校に仲間入りしました。

